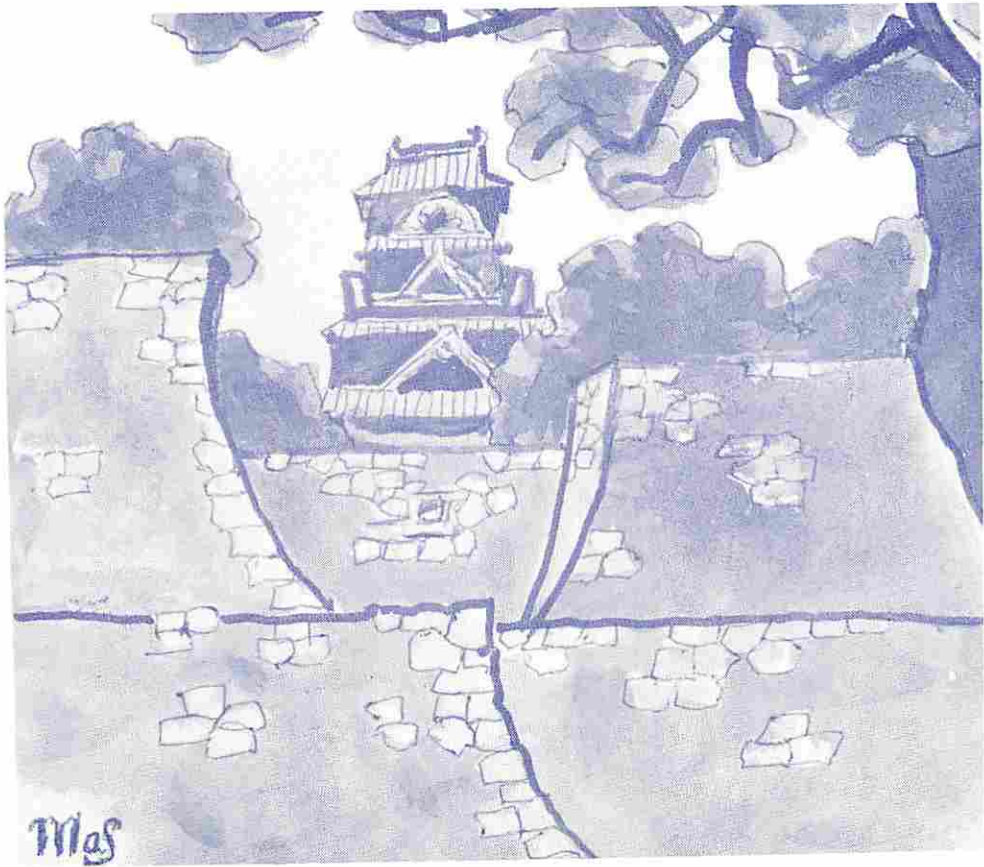


熊本市歯科医師会会誌

第 8 号



武者返しの石垣（熊本城）

1971. 10

表紙の言葉

武者返しの石垣
(熊本城)

熊本城は石垣の構築美で有名である。清正石垣と呼ばれる独特の石垣は、扇状の特異な勾配をもち、下部はゆるやかで登り易く見えるが上に行くにしたがって勾配はにわかに急になり、頭の上へのしかかって来る感じで上にたどるのは容易な事ではない。

このため武者返し、ねずみ返しの石垣とも呼ばれている。岳の丸にはいと巧みに配置された石垣が展開し天守閣に近づくにつれ全容を知る事が出来る。

目 次

応 接 室

日本歯科医師会長 奥 野 半 蔵 ---- 2

参議院議員 鹿 島 俊 雄 ---- 2

勉 強 部 屋

シリコーン・ラバー印象材について -----東京医科歯科大学補綴学教室 里 村 明 弥 -----3

茶 の 間

第3回 かめる会展とその作品雑感 ----- 正 木 忠 男 ----11

奇声・奇談 ----- 内 村 徹 ----12

つ り ----- 中 川 熊 雄 ----14

展 望 室

歯科疾患の現況 ----- 福 田 正 純 ----16

熊本及附近の地名の起り ----- 木 村 元 章 ----17

全九州デンタルゴルフ大会記 ----- 斉 藤 健 ----19

Dining Room

社会保険請求についての最近の義疑解釈について ----- 21

作 業 部 屋 ----- 24

告 知 板 ----- 25

応 接 室



御 挨 拶

日本歯科医師会会長 奥 野 半 蔵

貴誌を通じ会員各位にご挨拶のできることを嬉しく存じます。

本年上半期の歯科界は疾風怒濤の毎日でした。中医協の審議用メモを起爆剤とした事態の発生と参院選挙、さらに保険医総辞退という、重大時局の連続で県歯会、郡市区歯会の役員各位はもとより、会員各位におかれても状況の変化に対応した対策の樹立に当り、さぞ苦勞されたことと思います。

この会員各位の努力が奏効し参院選挙は完勝し、保険医辞退問題については、今後注目していく、いくつかの事項はあるにせよ、一応の落着をみたことは、会員各位のご支援と思い、深謝のほかありません。

社会の激流に、団体として棹さすには、団結以外にその激流に立ち向かうことはできません。団結の脆弱な集団は、小石のごとく弾き飛ばされてしまい

ます。こうした傾向は、今後さらに強まることは必至です。

歯科界が参院選挙や医療問題に、大地にしっかりと足を据えて立てるのも、会員各位が、自らの集団を守ろうとする強い覚悟と努力の結果がもたらしたものと確信しています。

その集団の結束は、精確な、そして迅速な情報によってもたらされます。日本歯科医師会においても広報、雑誌等によって会員各位に情報の提供に努力していますが、貴会におかれても貴誌を通じさらに結束の実をあげていただきたく、期待するしだいです。

本年末には、28%特措法をめぐって再度緊迫する事態も予想されますが、会員各位のご支援によって、そうした事態に取り組んでいただきたい所存です。各位のご支援をお願いするしだいです。

参議院議員 鹿 島 俊 雄

今回の参議院議員選挙にあたり会員各位の御支援御協力によりまして三度組織代表として国政壇上に議席を占める光栄を得、誠に感激の極みであります。つきましては私に寄せられました皆様の御厚志を深く肝に銘じ今後共一層国政を通じ全力をあげて公約推進のため精勵致す決意でありますので宜敷御鞭撻と御教示を賜りますよう御願申し上げます。

さて我が歯科界は健保抜本改正問題、税問題等々政治的解決を必要とする難問が山積しております。特にこの度の保険医総辞退問題については積年に亘る不満不適正な社会保険機構に見切りをつけた全保険医は歯科の8月1日突入を期とし文字通り総決戦態勢に入る寸前日医は7月28日、日歯は7月29日夫々佐藤総理、厚生大臣に対する要求事項が全面的に了承され一先ず非常事態は急転回避された。しかし問題は来るべき通常国会に提案を約束された健保

法抜本改正案並にその次に来る医療基本法の取り扱いであるが与野党間の対決は必須であり国民世論注視の中で重大論争が予想される。

舞台は我々の国会活動の場になった訳であるが何んとしてもその目的達成の推進力は全保険医の今次示された強力な団結、統制行動力にあると存じます。今後の見通しは政府与党の熱意は認められるものの予断は許されない処であり先に取りまとめられた辞退届は当然夫々会長の手もとに留保せらるべきものとする。今次の総辞退活動により一部誤った国民認識もあったが全体として現行社保医療体系の不適正なる諸点は強く認識されたと信ずると共に国民生活の中で如何に社会保険医療が保険医の犠牲に於て重要な役割を占めつつあったかと云う事が明確にされた事は極めて重大な意義ありと信ずるものであります。



シリコーン・ラバー印象材について 特にその基礎的諸性質

東京医科歯科大学歯学部講師
(第二補綴学教室)

里 村 明 弥

はじめに

シリコーン・ラバーは最近数年の間に急速に進歩し、保存および補綴科の領域ばかりでなく、小児歯科、口腔外科においてもその導入が盛んである。補綴においては印象用材料に限らず、石膏に代る埋没材料ならびにリベース用材料としてもその応用が考えられている。

そもそも印象操作は歯科とくに補綴領域においては補綴物を製作する一つの段階として最も重要な過程である。患者の狭い口腔内で直接的に精密かつ複雑な補綴物を作ることは至難の技である。そこで、口腔内と同じ形を口腔外に取り出し直視できる広い場所間で間接的に複雑な補綴物を作ることを工夫した。と同時に印象材も石膏、モデリングといった非弾性印象材から寒天、アルジネート、チオコール・ラバーといった弾性印象材に移って従来の間接法も完全に一変した。しかし、わが国において、チオコール・ラバーの間接法の歴史はわずか10数年に過ぎない。あえてここで印象材料および印象操作について補綴的な立場から基本的諸問題を取り上げ、検討を加えることも間接法をさらに理解するうえに参考になると思う。

1. 印象材練和後、技術的操作が充分でき、口腔内に入れてから速かに硬化する。
2. アンダーカットのある部分の印象が正確に採得できる。
3. 印象撤去後、経時変形がなく、印象より作られた歯型の寸法精度が高いにも拘らず印象操作が簡単である。

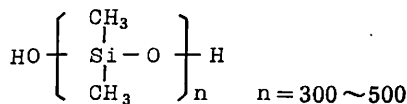
4. 歯肉線下の印象が鮮明であり、支台歯の表面が模型上に正しく再現される。
5. 支台歯の模型、歯列模型などの表面が滑沢であり、歯型材本来の性質を損わず、印象材との離型性がよい。
6. 印象材と各種トレーの接着性がよい。
7. 印象材の技術的取り扱いが簡単であり、安価である。

今回ここで述べるシリコーン印象材はチオコール印象材に優るとも劣らない優秀な諸性質を有しているので、10年の歴史をふり返って見るつもりでこれらの点について特に検討を加えたいと考える。

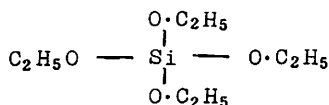
シリコーン・ラバーの化学的組成

新しい形式の二液性シリコーン・ラバーの本体はポリ・ジメチルシロキサン (Doly dimethyl siloxane) であり、その多くはヒドロキシル化ジメチル・ポリシロキサンである。その他にエチル・シリケートおよびシリカなどの無機微細粉末が含まれている。

- (1) ヒドロキシル化ジメチル・ポリシロキサン



- (2) エチル・シリケート



(3) 充填剤

SiO_2 , CaCO_3 などの無機微細粉末

常温加硫型の二液性シリコンは上記の本体のほか触媒（反応開始剤）として有機スズ化合物とシリコン油ならびに充填剤が配合されている。

(1) 有機スズ化合物

カプリル酸スズ $\text{Sn} [\text{CH}_3(\text{CH}_2)_6 \cdot \text{CO}_2]_2$

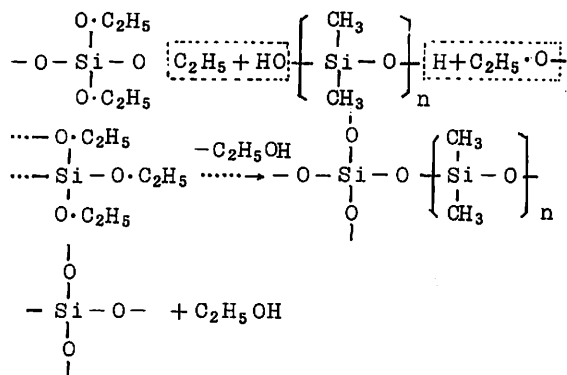
(2) シリコン油および充填剤

この際、充填剤として微粉状のシリカ（ SiO_2 ）を加えることにより、ゴム質の性状は強化され、弾性と強さを増加させる。本来シリコンポリマーの分子間引力はチオコール・ラバーよりはるかに小さいので、充填剤がシリコン・ラバーの強さに及ぼす影響はチオコール・ラバーに比べてはるかに大きい働きをするといわれている。また、従来の触媒（キャタリストあるいは反応開始剤）は液状であったので、硬化時間の調節や均一な練和の確認がしばしば困難であったが、最近では本体と同様なペースト状に作られているため、その困難さはさほどなくきわめて容易になった。

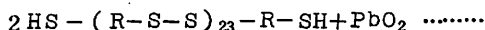
シリコン・ラバーの硬化形式

次に、前記の本体と触媒を練和した場合における化学変化について簡単に述べ、それにもとづいて我々が注意しなければならない点を考えたい。

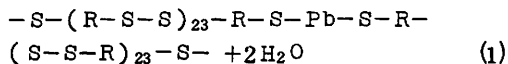
本体に規定量の触媒を加えて、充分練板上で混和すると通常5～7分間で硬化する。これはエチル・シリケートが触媒の作用で活性化し、ヒドロキシル化ジメチル・ポリシロキサンに作用し、重縮合（架橋反応）にともない網状構造を形成することにある。



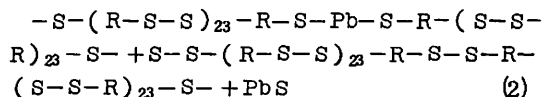
これをチオコール・ラバーの硬化形式と比較すれば、その構造の相異が明瞭になる。



多硫化ゴム・ポリマー（本体） 過酸化鉛（硬化剤）



さらにいおうが次の様に反応し、



チオコール・ラバーは水分および硫化鉛を生成しながら鎖状構造を形成する。

以上の化学的構造および組成からシリコン・ラバーについて使用上予想される重要な点を考慮し、次に列記すると、

- (1) 触媒の働きにより硬化反応がすみやかに行なわれるため、練和および印象操作を手際よく行なう。
- (2) 網状構造を呈しているため、弾力性に富み、切れ難い。したがって、印象撤去の際に起る変形は充分回復する。
- (3) 水分に対する親和性が劣るので、印象操作の前準備として止血歯肉圧迫ならびに乾燥を丁寧に行なう。
- (4) 化学反応からわかるように、エチル・シリケートの脱アルコール化を伴うため、経時的な寸法変化が比較的速く起る。
したがって、印象撤去後速い時期に石膏を注入しなければならない。
- (5) 組成上保存性が比較的短期間になるため、低湿低温の場所に保存する。
- (6) 有機スズ系の触媒は単体では毒性があるが、硬化反応後は無毒である。したがって、保存に注意する。
- (7) シリコンは分離剤として使用されているため、石膏との離型性は良好である。反面、トレーとの接着性が困難である。

上記の諸点はわれわれ歯科医が使用するに先立ち予想される重要な問題であるので、次にこれ等の点をも含めシリコン・ラバーの物理的諸性質を他の各種印象材と比較しながら、さらに詳細に検討して

みたいと思う。

硬化速度について

一般にどんな印象材も練和直後においては流動性のある液状の物質であり、時間の経過とともに硬化し、弾性が発現される。まず、ゴム質印象材の弾性の発現する状態を外観的に見て、その硬化の過程を理解したい。ゴム質印象材としてシリコン・ラバーとチオコール・ラバーを例にとり比較しよう。

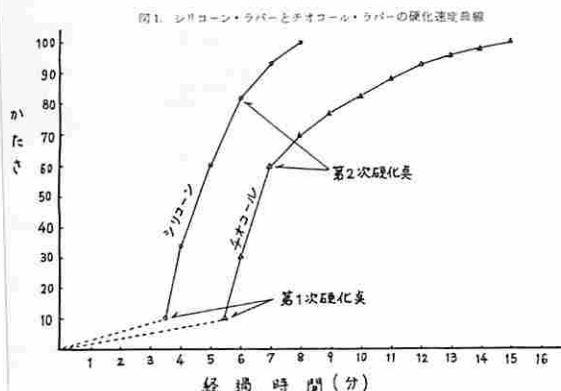


図1の横軸は練和開始からの経過時間を示し、縦軸は硬さの変化量を示している。かたさは印象材表面を針のようなものでさわり、その硬化状態を計測したものである。かたさ10以下の範囲は印象材に流動性があり、操作が自由であるが、10附近(第1次硬化点)では硬化が現われ始め、70附近(第2次硬化点)まで比較的速やかに移行し、これを越えると硬化速度は遅くなり、かたさ100に近づく。特にチオコール系印象材の場合は第2次硬化点以後の硬化スピードは下降し、硬化の遅延がいちじるしい。ところが、シリコン・ラバーは触媒を反応系に取り入れるので、遅延現象がいちじるしく現われず、練和終了後第2次硬化点を越えても初期の硬化速度で進行し、7～8分位で表面硬化を終了する。したがって、シリコン・ラバーの反応速度はチオコール・ラバーに比べて約2倍の速さがある。これは術者のチェアー・タイムの短縮あるいは患者の過度な緊張状態の短縮の意味からも臨床上で注目しなければならない点であるのでさらに詳細な検討を行なう。

弾性印象材の弾性発現時点について

硬化速度については印象材を単に外観的にながめたに過ぎないので、さらに内部的な材料の物理的性質を明らかにしよう。歯冠の最高豊隆部を越えて印象採得を行なう場合に、印象材として要求される最も重要な性質は弾力にとむことであり、印象採得後、永久変形がなるべく残らず元の形態に戻ることができれば、正確な模型を製作することができ、より良い補綴物の製作も容易にできるはずである。そこで印象材が充分な弾性を発現する時間についてアルジネート系印象材、チオコール系印象材およびシリコン系印象材を比較的に説明する。

弾性印象材は文字通り弾力的性質を持つので、外力で与えられた変形(一時変形)はその外力が取り除かれると、ある時間後に元の形態に戻ることができる。しかし、外力の変形があまりに大きい場合は元の形態に戻ることができず変形が残る(残留変形、残留ひずみ)。この際に変形が永久に残れば永久変形(永久ひずみ)となる。この現象を図2の装置により圧縮変形を与え弾性発現時間を測定した結果、図3のようになった。

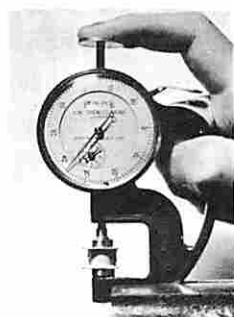


図2 定ひずみ圧縮試験装置

一般に多く用いられているアルジネート系印象材は練和終了後2分で硬化が現われ始め、3分では曲線が谷底の部分に至り、定ひずみ(一時変形)30%を加えた場合に永久変形量7%ぐらいとなり、それ以後もほぼ一定した値を示し、弾力的性質の限界を示している。この状態は5分を経過するまで持続するが、練和後7分になると今度は残留ひずみ(永久変形)が硬化前の不十分な段階と同じ8%附近に現われ、弾力的性質は劣下の傾向を示す。この点、従来は硬化後あまり変化しないようにいわれていた

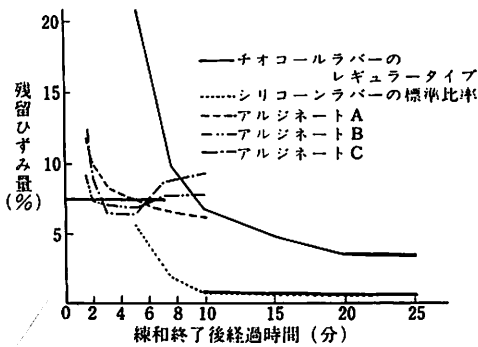


図3 各種印象材の弾性発現時間の比較

が、この種印象材においては完全硬化後すみやかに口腔内から印象を撤去することが望ましく、過度に長く口腔内に放置することはかえってその性能を劣化させることになるので、注意しなければならない。

次に、チオコール・ラバーは前述のように完全硬化するまでが長い時間を要し、反応はゆっくり進み、外見上硬化した8～10分ではアルジネート系印象材と同じ7%前後の残留ひずみを生じ、15分以上でやっとチオコール・ラバー本来の弾性が現われ、残留ひずみ量4%前後になる。したがって、10分ぐらいで印象撤去した場合には、アルジネート印象材と同じぐらいの寸法性能しか得られないことになる。チオコール・ラバーの印象性能を十分に発揮させるには、かなり長い時間印象を口腔内に保持させていなければならないので、先にも述べたように、患者の苦痛も大きく、無駄な治療時間を要する点はこの種印象材の最大の欠点である。反応速度を速める意味で加硫剤を所定の標準比率より多く加えることは、ゴム質自体の弾性を劣化させるので、十分な注意を要する。

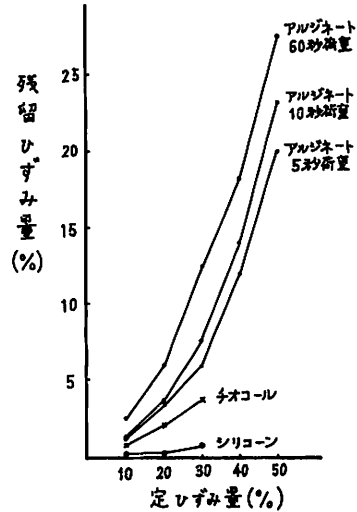
その点ではシリコン・ラバーは非常にシャープに硬化し、きわめて優れた弾性を示す。つまり、練和終了後5分で残留ひずみ6%を示し、10分経過後では1%以下の格段優れた弾力的性能を現わすことは他の各種印象材には見られない特長である。したがって、小児あるいは老人に対する印象採得、衰弱した患者また顎関節に疾患のある患者の印象などに適するのは勿論のことである。

アンダーカット部の印象変形について

このようにして完全に硬化した印象材は、撤去過程にいろいろの程度の一時変形を与えられる。そのひずみ量は前歯および臼歯の豊隆の形態の差違によりアンダーカットの程度はいろいろであるが、加えられるひずみ量は概して10～30%の範囲内にあるとみればよいと思われる。

そこで図4をご覧いただきたい。横軸には図2の

図4 各種印象材の一時変形と永久変形の比較



装置で与えられたひずみ量、縦軸には元の形態に戻らなかった残留ひずみ量を示している。この図から明かなように、外力により与えられる一時変形(定ひずみ量)が増加するにしたがって、残留ひずみもほぼ比例的に増大する。ところでアルジネート印象材に関しては、加えられた定ひずみ量が10%で残留ひずみ量1～2%、20%で3～4%、30%で7%前後の値を示し、これを越えると残留ひずみが急激に増大する傾向がある。ゴム質印象材に比較して弾力の性質はきわめて悪く、チオコール・ラバーに比べて2倍以上劣り、シリコン・ラバーに対しては数10倍劣っていることになる。したがって、精密度を要求する金属鑄造冠あるいは金属鑄造床などの印象には不向きであることが明瞭である。

チオコール・ラバーの場合は加えられた定ひずみ量が10%で残留ひずみ量1%、20%で2%、30%で3～4%といった値を示し、永久変形はアルジネート印象材に比較して約半分ぐらい小さくなり、

かなり良い弾性を現わすが、シリコン・ラバーに比べると数倍劣っている。

そこで、シリコン・ラバーの場合は加えられた定ひずみ量が20%で残留ひずみ量0.3%、30%で0.6%といった永久変形の小さな値を示し、他の印象材に比べて抜群に良い性能をもっていることがわかる。

一般に印象や歯型は相似的な形態を保って膨脹、収縮するから、実際の歯型では寸法変化は部位によって若干の差が生ずることはさることながら、弾性的復元の程度によって歯型は形態的にひずむ可能性が大きいので、弾力的性質にとむシリコン・ラバーを使用することは有意義である。

印象撤去の操作について

他の印象材に比べて抜群に良い弾力的性質をもっているシリコン・ラバーにおいても、印象撤去の操作をできるだけ敏速に行なうことは勿論である。Paffenbarger も次のように指摘している。ハイドロコロイド印象材は急激に撤去すれば、ひずみや破壊が起らないが、時間をかけてゆっくりはずすとひずみが大きくなる。すなわち、撤去すべき方向を考慮して、一気にサッと印象を取りはずすことである。図5はアルジネート印象材の場合における

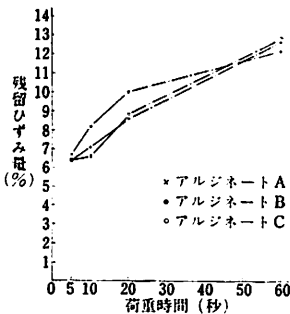


図5 荷重時間に対する残留ひずみ

撤去時間(横軸)と残留ひずみ量(縦軸)を示したものであるが、これから明かなように、撤去時間が増加すればするほど、変形は大きくなる。撤去時間が10秒では残留ひずみに与える影響は大きくないが、撤去時間が大きくなり、60秒では5秒のときの約2倍の変形に達する。このことは程度の差こ

そあれ、チオコールおよびシリコン・ラバーにおいても同じ傾向があるといえるので、弾力的性質の優秀な印象材においても、注意を要する。

変形の回復時間について

ひずみを与えられ変形した印象材は印象撤去後瞬時原形に戻るものでなく、徐々にひずみが取去られ、元の形に戻って行くものである。臨床的にこれを知るために、印象材に一時変形を与え、経時的に変形の回復過程を調べた結果、アルジネート系印象材では撤去後約3分で原形にほぼ等しくなり、チオコール・ラバーではこれよりもやや長い時間を要し、約5分であったが、シリコン・ラバーはきわめて速く約1分で形が回復した。このことは弾力的性質が非常に優れていることを如実に物語っている。したがって、ビンレッジあるいはポストクラウンなどの印象に特に良好な成績を得ることが期待できる。

さて、印象材自体の寸法変化について根本的な問題はまだまだ十分に解決されていないが、後述するように印象材は経時変化とともに収縮する傾向を示すものであるから、撤去後の印象をむやみに放置することは望ましくない。

印象材そのものによる寸法精度の比較について

臨床的な意味での印象材自体の寸法精度試験については、 $\frac{3}{4}$ 冠型あるいは全部鑄造冠型の単純金属原型に適する鑄造体をつくっておき、これを石膏模型にはめて、その適合状態を検査する Master Casting 法が最も簡単で優秀な研究方法であり、印象材自体の寸法精度を比較検討できる。Phillips, James, 吉田らはこの方法により次のように述べている。アルジネート系印象材は製品により歯型の大きさが著しく異なり、原型より大きくなるものも小さくなるものもある。概して、この種印象材はゴム質印象材に比較して安定性がなく、寸法精度も劣る傾向がある。チオコール・ラバーは小型トレー(カッパー・トレー)を用いた場合には0.1~0.15%程度に大きな硬石膏歯型が得られ、またシリコン・ラバーもこれに優るとも劣らない良好な結果を得ている。

小型トレー（カッパー・トレー）の併用ならびに印象材との接着性について

小型トレーは歯肉縁下の正確な印象を取るばかりでなく、印象材自体の性能を助長するためにも用いられて、印象精度を高めるうえに大きな役目をなしている。つまり、支台歯と隣在歯との間にはさまれた薄い印象材の層は隣在歯の接触点部の豊隆のため印象撤去の際にひずみを加えられ、変形される。しかし、カッパー・トレーなどのような硬いものを介在させれば、この影響は防止されると同時に、カッパー・トレーの内部では印象材がほぼ均一な厚さになるため、印象材自体のもつ膨脹、収縮の影響が防止でき、正確な歯型が得られるはずである。小型トレーと印象材が強固に接着することは、上記のように、寸法精度を高める最も大きな要素の一つとなることができる。

そこで小型トレー（カッパー・トレーと即時重合レジン）と印象材の接着力であるが、まず、チョコレート・ラバーとカッパー・トレーとの接着方法としてカーバイト・バーあるいはカーボランダム・ポイントでていねいに磨き、酸化膜を取除き、銅の新鮮な表面を出す物理的な方法を選び、（化学的には0 N基を含んだハヤブライトに約5～10分間浸漬したあと、よく水洗する方法がある）また、即時重合レジントレーとの接着には、レジン液（リベアシンF）と粉末（リベアシンF桃色）で、シロップ状混合液をつくり、これをトレーに筆で塗布する通例の方法を用いた。接着試験については小型トレーの咬合面と軸壁面に対する接着力を想定し、引張り強さと剪断強さに分析して行なった結果、図6のよう、チョコレート・ラバーとカッパー・トレーの場合は十分な接着力を示したが、即時重合レジン・トレーの場合は接着性は充分とはいえないことがわかった。

一方、シリコンは元来分離剤として用いられている程で、各種材料のトレーとも接着性がないため臨床応用に供されなかったことはご存知のとおりである。しかし、最近シリコン・ラバーも、われわれの教室の研究により、金属トレーあるいは即時重合レジン・トレーと接着することができるようになり実用化されるようになった。つまり、シリコンラバーとトレーとの接着方法は次のように行なう。

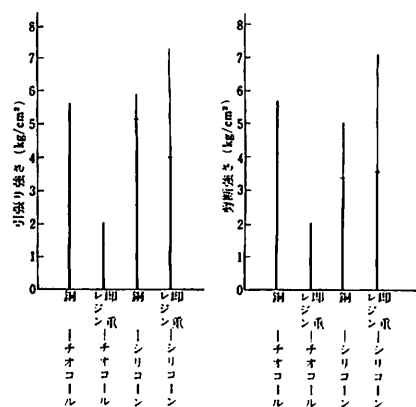


図6 ゴム質印象材とトレーの接着性

- (1) よく清掃乾燥されたカッパー・トレーあるいは即重レジンの表面にビニル・トリ・エトキシ・シランを含んだ第Ⅰ液を塗布し、約2分間空中放置する。
- (2) 第Ⅰ液が塗布された菲膜の上に、ヒドロキシ化、ジメチルポリシロキサンとメチル・トリ・アセトキシ・シランを含んだ第Ⅱ液をガーゼあるいは筆でていねいに塗布し、約10分間空中放置する。

その結果は図6に示したように、シリコンラバーとカッパー・トレーあるいは即時重合レジン・トレーのいずれも充分といえる接着力が得られた。しかし、小型トレーの製作および接着操作の面倒さはチョコレート・ラバーと同じであり、印象術式の簡易化という面から今後検討しなければならない問題である。

表面精度について

前述のように、印象の変形を防止する要素としてトレーと印象材が強固に接着しなければならないことをあげたが、さらに、印象精度を高める要素として表面粗さが関係すると思われる。図7～9はガラス表面を各印象材で印象し、その表面写真と表面粗さを示したものである。

表面写真で明らかなように、シリコン・ラバーと超硬石膏を注入したものは他のものよりすぐれた表面を示している。また表面粗さも平均的な値ではシリコン・ラバーがチョコレート・ラバーに比べて

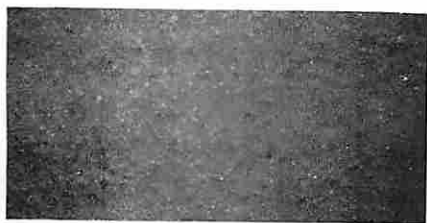


図7 アルジネート系印象材に硬石膏を注入した表面。
下は表面粗さを示す。



図8 チオコール系印象材に超硬石膏を注入した表面。
下は表面粗さを示す。

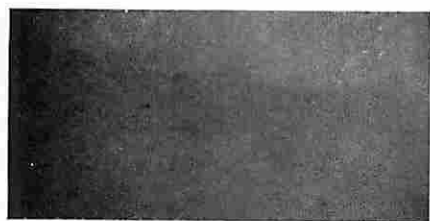


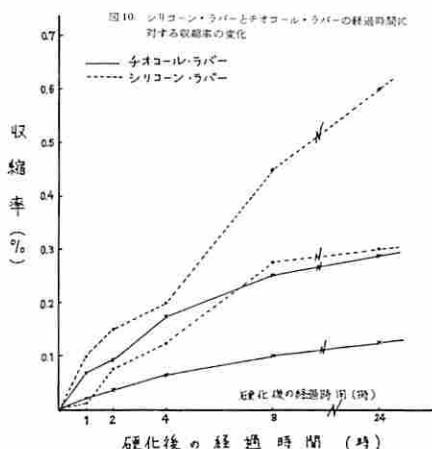
図9 シリコン系印象材に超硬石膏を注入してできた
表面は最もすぐれた表面粗さを示す。

やゝ優位であった。しかし、歯牙の細かい部分（例えば歯肉縁下のマージン部）の印象の再現性については表面粗さが優秀な成績であっても、印象材自体の流れあるいは唾液、浸出液などに対する印象材の親和性が大きな問題となるので、表面精度については簡単に結論が出せないと思われる。

寸法の安定性について

ところで、いろいろ苦勞して取られた精密な印象も石膏を注入する前に変形しては今までの苦勞も水の泡である。特にここで取り上げたのは、印象撤去後どれくらいの時間まで変形がありませんかという質問が多いからでもあり、術者の技術的な範囲を越えて起る材料独自の表わす現象であるからです。どの印象材でも共通して言えることは、アンダーカットのある印象を撤去した後に、応力の緩和によって起ると考えられる収縮であるが、これは復原力の強いものほど収縮が小さいと考えれば、シリコンラバー、チオコール・ラバー、アルジネートの順に有利であると考えられる。

さて、印象材の硬化後の経過時間にともなう収縮率であるが、図10から明らかなように、シリコン・ラバーに比べて収縮率が大きい。しかし、合成



ゴム印象材は水成コロイド印象材よりも寸法の安定性が遙かによいことは勿論である。シリコンおよびチオコール・ラバーの両者とも2時間以内であれば、ほとんど変形はないものとみられる。印象撤去後4時間以上では特にシリコン・ラバーは急激な変化を現わす。グラフの中で下縁はヘビー・タイプに近い充填剤の多く含まれたものであり、上縁に近いものほどインジェクション・タイプに近いものである。この点を考慮して概形印象にヘビー・タイプを使用し、精密印象にインジェクション・タイプを併用することは収縮率をおぎなう意味から重要なこ

とである。

トレーを用いて印象材が拘束されていると収縮は減少するけれども、補綴領域では誤差の許容限度が非常に小さいので、精度の点から十分に考慮を払う必要がある。

十分な精度を維持するためには、印象を口腔外に取り出した後にできるだけ速やかに石膏を注入することが望ましいが、やむをえない時は少なくとも2時間以内に注入すべきである。特にシリコーン・ラバーの場合は、前述したように、縮合反応によってできる副産物が揮発する際にも収縮が起る可能性がある。また、低分子のポリマーや可塑剤が蒸発して一層の収縮を招く恐れもあり得るので、この点には特に注意を払わねばならない。

その他諸問題について

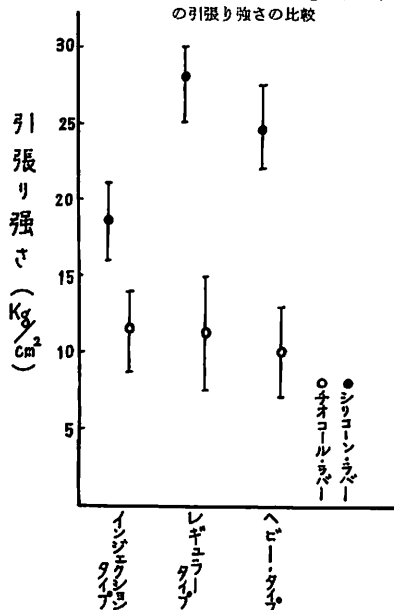
シリコーン・ラバーはチオコール・ラバーに比べて保存期間が短かいので、湿度の高い場所や温度の高い場所は避けた方がよい。特に二液性のシリコーンは常温重合する恐れもあるので、反応が遅延する傾向が現われる場合もある。したがって、入手したらすぐに硬化時間を測定しておくこともよいと思う。

シリコーン・ラバーは元来組成的にシリコーン油を含むため、石膏あるいは支台形成された歯質との分離性は非常によいが、一方撤去された印象面に対する石膏の「ヌレ」が悪いので気泡が入り易い。この場合は撤去された印象面に表面活性剤を一層塗布することをおすすめする。

最後に印象材として重要な問題が残されているのでここに述べておく。歯間にはさまれ簞くあるいは細くなった印象材が撤去の際に受ける外力によって破壊しない(引張り強さ)ということである。水成コロイド印象材はこの点特に劣ることはご承知の通りであるが、シリコーン・ラバーとチオコール・ラバーでは図11に明らかなように、シリコーンはチオコールの約2倍位の引張り強さを示し、引張りに対して非常に強いことがわかる。

以上で、臨床の立場から化学的、物理的にみた各種(特にシリコーン・ラバーを中心とした)印象材の検討を終るが、概してシリコーン・ラバーは現在臨床で多く用いられているカップ・トレー法によ

図11. シリコーン・ラバーとチオコール・ラバーの引張り強さの比較



るチオコール・ラバーより、はるかに優れた多くの特性をもっていることをご理解いただけたと思う。シリコーン・ラバーを使用した印象操作については次の機会に譲りたい。

茶



第三回 かめる会展とその作品雑感

正 木 忠 男

絵画人口の最も多い熊本でも、特異なグループの一つとなっている『かめる会』の第三回展が、去る7月17日より23日まで花畑町のセルバンで開かれた。どんな会でも第三回目が問題である。どうかすると三回でいつの間にか消えてしまった、という話をよく耳にすることがある。そんな意味から私もいささか興味と不安の気持でその日の来るのを待っていた一人である。

いよいよ作品の飾付けも順調に終り、整然と並べられた諸先生の労作を一瞥した瞬間、私はホッとした気持でわが胸をゆっくり撫でおろすことが出来たのである。一口に云ってほんとに立派な雰囲気の間である。少くともいい加減な作品は一つもなく、皆が全力投球している姿がありありと眼に映ってきた。

これだけでも充分合格なのに、加えて全作品が前の作品に比べて遙かに進歩しているのである。保険医総辞退などの騒然たる世情の中でよく寸暇をさいてここまで仕上げられたものだと、驚きよりも敬意を表したい気持で一ぱいであった。

この労作の真情に応える意味から非才をかえりみず、皆さんから求められるまま、私のいつわらざる作品観と云ったものを記す無礼をお許しねがいたい。

先ず壁面に並んでいる作品の順序に従って述べてみると、奥田実氏作（あぢさい）。この作品の良さは何といってもその素直さにあるようだ。色彩や画面の調子については今少しアクセントが欲しい所だが、それよりも真実を求める作者の偽わらざる表現は気持よく受けとめられる。緒方益夫氏作（川沿いのテラスにて。裸婦。）この二つの作品ともに、いわゆる緒方調とも云える作者のキャラクターを十分に満喫出来る作品である。特にこの会のリーダーら

しく技術色彩ともにデリケートな神経が感ぜられる。今回の作品は二点とも単なる写生ではなく、描かれる対象物を一応自己の内部で受けとめ、静かに温めて燃焼した時点でキャンバスにむかうと云ったものである。それはまさしく心象的でありシュール的である点、今迄のより確かに興味がつきない。この次の作品が楽しく期待される。前田辰蔵氏作（静物）。この作品は多分に奥田氏のあぢさいの画境に通じるものを感じる。特にちょっと違った点と云えば、絵具の塗り方とマチュールに細かな注意が払われていることである。その熱意と努力を特にかいたい。川崎正氏作（道）。この作家の表現力はたしかに見上げたものだと思う。色彩の効果と云い、構成の妙と云い、実に無理なく調子よく淡々と処理されていて気持が良い。特に配色の美は抜群である。この良さがこわされないよう、これから先もこのような気持で作品を創っていつてももらいたいものである。宇治寿康氏作（風景A・B）今迄山などの風景に見られていた、どちらかと云えが技術優先的に仕上げられていた作品が、今度は二点ともだいぶ変容して



きた。それは対象物に質感を感じるからだろうか。そしてそれは作品に造形の確かさと、リアリティが加わってきたことを意味する。もともとこの作家は描写力にかけては非凡なものを持っておられる方が、これまで今一步のリアリティが欲しかった・この問題が年一年解決されている姿は全く頼母しい。次が楽しみ。木村義浩氏作(八方岳)。描写力がやゝ乏しいが、とことんまで対象をよく見つめたこくのある作品である。一般に緑の山は色彩的に困難とされているが、この作品には情景が無理なく抽出されて気持ちよい。作者の良心と云ったものをほのぼのと感じる作品である。岩村泰行氏作(ざくろ、長崎港)。色彩的にはざくろの方が成功しているようだ。唯少し伸びが不足しているためか画面が停止しているきらいがある。然し作者の真面目な製作態度がそれらを補って余りあるものがあるようだ。長崎港は今一步色彩の研究をされたら次回はぐんとよくなるのではないかと思う。伊藤俊一氏作(根子岳・昼寝)。やゝ童画的だが興味ある作品である。色彩にも特異性があり不思議な面白さが湧き出てくる。これらの特性をもう少し突込んでいったらきっと一つの魅力になるにちがいない。渡辺安人氏作(高原)。一口に云ってとにかく気持ちよい作品である。きばらない

作風だが、と云って決して軽いものではなく、ほんのりと滲み出る空気がある。色調も無理がなく画面も静かに流れて気持ち良い佳作。上三垣晋甫氏作(山のある工場)。淡々とした作品である。或る地方都市の山と工場、モチーフはごく単純でさりげないものだが、なぜかこの作品の中にはほのかな生活の匂いがある。それがこの作品の魅力のポイントになっているのだろうか、技術と色彩に今少しの工夫があればもっと素晴らしいものになるに違いない。大関英明氏作(作品)。この作家は毎年現代の映像を鋭く見つめ、その内部にひそむ諸々の現象形態を抽象的手法で表現してゆくことが特意である。色彩も技術も全く手馴れたもので確かにキャリアの深さを感じさせる作品である。緒方益夫氏の心象表現と共にこの会のユニークな存在と云っていいだろう。杉野陽二郎氏作(つぼ)。つぼ一個だけの作品と云うのは大膽な作品表現である。ともすると失敗に終ることが多い構図なのだが、この作家は始めからそういうことにこだわりなく虚心に自己の心を表明している点とても気持ちよい。今のこの心境はいつまでも失いたくないものである。

(筆者は熊本県文化協会常任理事)

「奇声・奇談」

内村 徹

私は、家庭内にあっては、万事よき亭主、よき親父だと自負しているのであるが、一つだけ自分の意志ではどうにもならないことがある。真夜中眠っている時、突然「ワァー」と、大声を発する奇癖を持っていることである。たまには自分でも何かいったような気がして、目が覚めることもあるが、いびきかきと同じで、本人は一向平気なのだ。毎晩おこるかというところでもなくて、一ヶ月に一度だったり、数ヶ月もおこらなかつたりする。家内はそんな時は、昨夜はあれから怖くてしばらく寝られなかつたと愚痴るのであるが、昨夜は要領を心得て、大喝一声の

前に何か前兆があるらしく私をゆり起こして、未然に防止する術を発見したようである。

何時の頃からそのようなことになったのかさだかでないが、復員後であることには間違いない。

私が奇声をはり上げた翌朝は、必ず家内のいう言葉はきまっていて、あなたは兵隊の時に人を殺してその亡霊に悩まされているのに違いない、或いは人はいえない悪事を働いて、じっと自分だけその秘密に苛まれているのではないかと。私がいくら弁明してもこの大喝一声が続く限り、家内の疑惑は永久に解けそうにない。しかし私は、実戦に参加していな

いし、人を殺す機会などなかったのであり、また、家内のいうように、悪夢に悩まされる程の悪事を働いた記憶もないが、

さて、自らの兵隊振りを顧みると、ノラクラの連続で、冷汗三斗の思いをしたことも再三ならず、役人用語でいうなら、よくぞ大過なく復員したものだと感じる。

私が、軍隊の時の話をすると、人々は目の玉を丸くして、よくまあ、この小男が人並に兵隊にはなえ、といった顔付きであるし、終戦の時は少尉であったことを聞いては、二度びっくりである。束の間の軍隊生活の中で一番印象に残るのは、北京の経理学校での半年だった。私たち幹部候補生にとって始めて接する大陸の風物は皆、珍らしく、新鮮で、愉快な毎日であったが、北京を離れて山西省に実地演習に出かけた時の話である。私たちは十人編成で鉄道で幾日もかかって、省都太原に着いた。当時、北支那は日本軍の掌握下にあったが、八路軍も出没するという具合で、治安は充分でなく、私たちは演習とはいえ完全軍装で行動していた。そんな或る日、さる川辺に辿りついた。大河という程もないが、驚いたことに橋もなければ、渡し舟もなく、三頭の貸馬がいて、それによって渡る仕組みとあって、現地人も数人順番を待っている。私は勿論乗馬の経験などなく、うまく渡れるものかと内心不安もあったが、幸い私に廻ってきた馬はおとなしそうで、人懐っこい眼で私が乗るのを待っている。私は彼の首の辺りを軽くなでながら、アブミに片足をかけて半身を乗りかけた、その時である。突如として馬が走り出したのだ。私は必至で馬の横腹にしがみついたが、馬は首をもたげ軀を左右にゆすりながら広い河原を一目散に突っ走った、完全軍装の私は背中に重い背のうを負い、右手には三八銃を抱えているので飛び降りもならず、またがりもならず、まさに曲馬団まがいの恰好で百米も行ったところで、物の見事に河原のど真中に放り出された。足腰はいやという程、叩かれ、銃は？と見ると、銃口が砂の中にめり込んで、あわてて引き抜いたら先の方が弓形にひん曲っている。えらいことになった、内地なら當倉入り間違いなしだ。さて当の馬は、少しばかり先の所で立ちどまり、何喰わぬ顔の半兵衛をきめ込んで、こちらを盗み見しているではないか。衆人環視の中で、完全に奴さんに一杯喰わされてしまった（後、私は仲間たちの介添えを受けながら別の馬でどうにか渡河し

たのであるが）。異国の馬から雑兵扱いにされた自分がなんとも恨めしく、大いに国威を失墜した一幕ではあった。

国威を失墜するといえば、面目次第もないことがもう一つあった。紫金城を中心に、周囲に高い城壁をめぐらした北京の秋は、何千年の歴史を秘めてこよなく素晴らしかったが、街行く女性も、これに呼応するかの如く、姑娘スタイルの美人が多い。いつだったか外出日に美人とすれ違った。色の白い華奢なその美しい女が、私にチラ!!と視線を投げたような気がしたのだ。私は思わず振り返って立ち止まったのだが、その拍子に軍刀（日本刀）の中味が、サヤから抜けてボトリと舗道に落ちたではないか。こゝであわててはいけない、やあ、あたりを見廻して路上に転がった裸の軍刀を拾い上げて無事サヤに収めたのであるが、久米の仙人ならぬ日本軍人が、武士の魂といわれる刀を落つことすとは、以来、私は、路上にて美人をふり返ることの無益さを悟り、再び同じ過ちを繰り返さずに済んでいる。

その後、その年の12月に経理学校を卒業すると同時に、私達は見習士官となり、大陸や内地の各部隊にそれぞれ、四散して行った。私は、一時熊本の工兵隊に配属されたが、20年の3月に鹿児島県の現在東大のロケット基地で有名な、内之浦に独立大隊の主計として野戦配置についた。戦局漸く焦燥の色濃く、私の大隊の任務は敵の志布志湾上陸作戦を阻止しようというのだ。大隊の属する兵团本部は十里ほど離れた鹿屋にあって、私は、役目柄、隊員に補給する食糧のこととか、俸給受領とかで、月に一回は必ず連絡に行った。確か五月頃であつたろうか、私はいつものように用事を足し、自転車で十里の道をベタルを踏んで帰隊した時は、日はとくに暮れていた。やれやれと思って、靴を脱ぎにかかったところが、腰のあたりが何となく物足りない、おかしいぞと思って、うしろに手をやると、何と、腰にぶら下っている筈の函囊（革製のズタ袋）がないではないか。なに!! そんな筈はない、鹿屋を出る時は確かに持って出た、あの中には隊員千人分の俸給が入っているんだぞと、自問自答しながら全身から血の気が引くのを覚えた。切腹ものだ。落したとしたら一体何処だろう。そして既に誰かが拾ったとしたら……。最早疑念巡する時ではない。早く引き返して探す以外に手はない。私は誰にも気づかれないように自転車で今来た道を懐中電燈で照らしな

がら引き返した。途中人とすれ違うたびに、既に彼らの懐に納まっているのではないかと、今更じたばたして探しても無駄ではないかと、なかば諦めながらも、それらしきものが落ちてはいないかと血眼になって探した。

ふっ//と思い出したのである。帰路の途中、景色のよい所で一服して、回囊を枕に寝転んだのだ。そこは、海岸の崖の上で道巾も広くなっていて、ひと休みするには恰好の場所であった。私は一時間程ベタルを踏んでやっとたどりつき、息を殺して、祈る気持で、寝転んだあたりを懐中電燈で照らした。ところがどうだ、草の上にゴロリ//と黒いものが転っているではないか、まがいもなく凶囊だ。あゝ神は遂にわれを見捨てなかったのだ。私は凶囊を抱きしめると中味を確認した、そこには札束が誰の手にも触

れられずに、ぎっしりとつまっていた。

この話は、誰も知らないが、一人だけ知っている者がいた。私の当番のY君である、たまたま彼とは戦後県庁勤めで再び同じ釜のめしを食うめぐり合わせになったのだが、彼は、アルコールが入ると、口癖のように、そのことにふれては、秘密を知っているのは自分だけであることを強調し、私を冷やかすことに、無上の楽しみを見出しているのである。

かくして、私は2年近い軍隊生活を通じて、ラッキーにも切腹することもなく、営倉に入れられることもなく無事帰還し、今では、若き日の、楽しい思い出ばかりであるのに、真夜中の奇声の原因が、何であるかは、まだ謎に包まれて、結局わからずじまいである。

(筆者は、熊本県人事委員会委員長)

つ り

熊本市会員 中 川 熊 雄

添島先生から釣りとボートのことを何か書かないか、と電話があったのは20日程前のことでした。かねがね筆を握ることの少ない私ですが、好きな釣りという一言に感わされ、つい二ッ返事で引受けては見たものの、後悔するやら溜息が出るやら、今更お断りするのも返って失礼だし清水の舞台から飛ぶよな思いで厚顔ましくも書くことに覚悟を決めたような次第です。私の釣歴といえば小学5年の春、課外授業の合間に担任の先生から鯰の穴釣を教え込まれたのが始まりで、以後現在まで魚の種類は違ってもずっと続けております。鯰と言えば長物で鱗のない魚のせいかな釣人の中には、かなり敬遠される方も多いようですが穴釣りの醍醐味こそ他の魚では絶対に味わうことの出来ない独特の妙味とスリルを感じるものです。百匁クラス以上のものになればその力たるや、ちっとやさそつとは穴から出て来ない。強引過ぎれば顎が切れるし、ゆるめ過ぎれば引込まれる。ズツツツと1分刻みに引き出して頭が穴から見えた頃、そっと左手を添えるようにして首のあたり

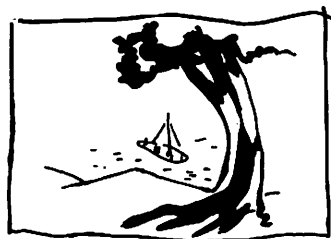
から手掌をすべらして体長の $\frac{1}{3}$ (頭の方から)位のあたりを軽く握りながら間隔を保ちつつ引き出して胴丸へ運ぶ時の気持は何とも表現のしようがありません。私の最大記録は280匁、何しろこの位至近距離から釣る魚は他にはなく勝負をしていると言う感じすらいたします。釣人は何を釣るにも何処かで何等かの苦勞をする部門があるものですが鯰の場合は先ずエサ、釣場、仕掛の順序になりましょう。

秋から冬にかけてのミミズ掘りはきびしく、オケラやコーログ等も用います。又海辺ではチガニがよく使われるようです。次に釣場、近年、河川改修が盛んに行われ、鯰の住み良い石垣が年々減ってきて、つい出かける回数も少なくなりがちです。仕掛は肥後杆と言って、竹の皮目を薄くそりで什を直接先端に糸でゆわえたものを専ら愛用しています。鯰釣と言えば服装が又一流で中にはお貰いさん顔負けの恰好をする人もいます。私も十年ばかり前のことでしたその日は釣りも少く足中(短いわらぞうり)きばの重い足を引きずりながら、おそく迄ねばった帰り道、

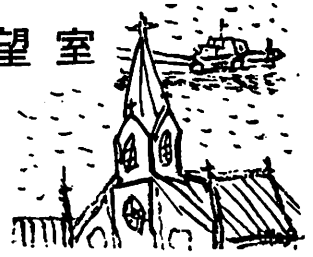
ある橋のもとにさしかかると橋の下の家の？から子供の泣き声が聞えてくる。ふと見ると夕餉の仕度であろうか、手拭をかぶった女性が子供を背負って七輪の中の薪をいぶしたてバタバタと紙のはげかかったうちわを煽っている。

ハハハ、けむたくて泣いているな。とひとり言をつぶやきながら行き過ぎようとした時、その奥さん？の言うことがふるっている。「泣くな、泣くなで言いよつどが、泣き止まんと鰻釣りやさんにやっぞ」と、この時ばかりは腹もたつし、おかしくもあり、なんとなく情ない気持でした。戦後は農薬のためか魚影が薄くなったが戦前の穴釣は梅壇の花のつく頃から梅雨の明けの頃迄の鰻は全く食事で穴をさぐっていても指にかみつくような仕末、古老の話に川で泳いでいた子供が大事な所を食われたとか？私は時折釣り上げた鰻を胴丸（竹製の籠で上部には漏斗形の網がついている）へ運ぶ途中、釣がはずれかゝったり鰻が切れそうになると鰻にかみつくことをやります。義兄が来て同道した時のことでした。菊池川の支流に神尾川（現の三加和）と言う石垣の多い絶好の釣場がありますが、何匹目かの鰻だったかは記憶にありませんが例の如く鰻の切れそうになった（余り、大きくはなかった）鰻の胴体にハッと思わずかみついた、とたんに釣がはずれ、そいつが私の下顎の先端にがぶりと来た。そうくりゃ尚更逃がしたくないのが私の性分、痛さこらえて胴丸へと急げども何せ膝上20センチもある水の中、心なしか鰻のやつ、力を入れて来るし、その時の80メートルの長かったこと。胴丸の網へ顔を突込むなり、離れたが鰻のやつ、未だ噛みついたまま、ブラブラさがっているではないですか、近くで釣っていた義兄

が助けようと思うらしいが、どうしようもない。そこで、ママよと引きちぎったからたまらない。出血するわ、出血するわ、タオルで押えてほうほうのていで帰ったようなこともあります。でもかんだ後の口の中を想像して下さい。どろどろの固りが歯の間あたりにくっついて渋いような味がして生臭く、この位気持の悪いものはありません。砂を噛んだり、唾をしたり、嗽をしたり、草で拭いてもみたが、やはり半日位は生臭い味が残っていました。そうしてでも持って帰りたい釣狂とは良く言ったものです。ところで鰻という魚は不思議な魚でして、未かつて卵を見た人がいないし、真子白子らしいものすらありません。一説には日本の鰻は川から海に下って遙かインド洋の深海あたりで産卵をするらしく生れた稚魚は最初プランクトンのような平たい形をして数年かかって河口に近づき親の住んでいた川へと上っていくそうです。戦前には何度か稚魚の大群を白石の堰（菊水町白石にあった、300数十年前に清正公が、横島方面の干拓地の灌漑用に作られた用水ダム）の付近で見たことがあります。爪楊枝ほどの黒々とした稚魚は恐さ知らずで水中といわず、石畳の上といわず、水気のある所なら何処でも構わず重なり合って昇っていく様は、本当にこれが魚であろうかと、その力強さには驚嘆するばかりです。最近の養鰻場の稚魚はフランス、ベルギー、等北欧からの輸入物が多く日本産に比べると皮が厚く小骨が舌にさわって味も落ちるようです。値段の方も土用ともなれば今年あたりは数の子並だったらしく、生産量が減ったためでしょう。農薬に加えて河川の改修等、穴の少ない川では鰻もさぞ住みにくいことでしょう。かわいそうな鰻。



展望室



歯科疾患の現況

熊本県衛生部医務課

歯科医長 福田 正 純

昭和44年5月の歯科疾患実態調査の結果をみますと昭和32年(第1回)昭和38年(第2回)に比してムシ歯の増が目立っています。男9,036人女11,379人を調査したところ次のとおりになっています。第1にムシ歯についてみますと15才未満(乳歯)57.2%、5才以上(永久歯)85.7%及び5才~14才(乳歯+永久歯)96.2%となっています。性別では5才以上(永久歯)で男83.5%、女87.3%と女が高くなっています。第2に現在、歯の状況ですが永久歯を含めた一人平均の現在歯数は総数22.3本で男22.9本・女21.7本で男が一本多くなっています。このうち健全歯15.1本、ムシ歯が7.2本で罹患率は32.3%となっており更にムシ歯では処置歯が3.4本、未処置歯が3.8本となり約半数が処置されています。乳歯(15才未満)のみでは一人平均歯数3.8本、永久歯(5才以上)のみでは6.7本となっておりこのうち乳歯で0.3本永久歯で3.7本で乳歯の処置がきわめて少い状態です。而し前2回の調査に比較すると処置歯の増は認められます。第3に喪失歯ですが永久歯(5才以上)で喪失歯数は一人平均5.0本で男4.1本・女5.7本となり女の方が1.6本多くなっています。第4に補てつ状況ですが15才以上で補てつを必要とする者66.6%女の方がやゝ多くなっており、このうち補てつ完了者は33.1%(男23.3%・女33.6%)、要補てつ者は66.9%(男67.5%・女66.2%)で更に要補てつ者のうち一部完了者が27.3%、全くしていない者が39.4%となっています。第5に歯ブラシ使用状況ですが毎日みがく者79.7%、時々みがく者11.8%、みがかない者8.1%および不詳0.4%となっています。第6に不正咬合ですが21才未満者で不正咬合のある者は13.4%で男女の差

はほとんど認められない状況です。第7に歯肉の状況ですが永久歯列 $\frac{7}{41} \mid \frac{14}{7}$ 部の炎症の有無をみますと45.2%に所見が認められ男女の差はほとんどなく年齢の増加に伴って多くなり30才~34才で50%をこえています。第8にフッ化物の応用状況ですが14才までについて塗布を受けた者の率は5.7%で2才から塗布する者が多くなっています。全国的に考察しますと現在日本人1人約6~7本のムシ歯をもっておりますので全国の歯科医師が朝から晩まで治療をして約2年の月日を必要とし勿論その間に発生するムシ歯を考えますといわゆる不可能という言葉が真実の意味をもってくるのです。一定年齢以上の者にあらわれると感じていた歯そのうろうもその前期症状ともいふべき歯ぐきの疾病が最近小学生にも発現していることを知り何等かの手段を選ばなければと心あせるばかりです。現在諸先生は勿論のこと保健所では児童福祉法に定められた妊産婦・乳幼児の歯科検診及び予防処置或いは地区住民の衛生教育等を実施しています。又県では無歯科医地区の診療を先生方と一緒に実施しておりますがなにしろ一地区一日の診療ですから当然簡単な処置に限定されてしまいます。患者の中にはこんな人もおりました。C₄や慢化PerならいざしらずC₁・C₂まで抜いてくれということです。わけをききますと。「歯科診療所が遠くて一日かかるから、当然毎日いけない。そのうちに痛みだして最後には抜歯の状態になるので今のうちに抜いてくれ」患者にとってはすじのとあった?りくつになります但又これをわからせるまでが一苦労です。又「こんな遠い所までわざわざ診療にきてくれるとはありがたいことです。記念に1本抜いてくれ」というので苦笑しながら検診したところ健全歯ばかりで抜歯する歯

は1本もなく、とうとうふきだしてしまいました。地域的、地理的条件等のためやむを得ず放置されている数多くの「ムシ歯」「歯そうのうろう」に対する抜本的な対策は歯科医師のみの力ではとても解決できる問題ではありません。いわゆる町ぐるみ県ぐるみ全てで丸となって大きな県民運動をおこす以外にとても解決できないのではないかと考えます。1969年11月W.H.Oから厚生大臣宛に水道水の弗素化をいつてきておりますがこれも全国的にみればいろんな問題があるようです。西ドイツでは歯科診療車がおって「3才～18才」までを管理。小学校卒業するときは1本の未処置歯もないそうです。1人の歯科医師（保健所）が4000人～6000人を担当するボン方式（一番多くつかわれている）

9000人～10,000人までのフランクフルト方式、10,000人以上のマンハイム方式と色々な方式で検診、診療をやっています。又国が無料で1年生入学祝（小学校）に歯磨具一式。幼稚園児にも無料で『鏡を配布しております。我国でも県次第では歯科医師会が主体となり各界の同志が相集い「〇〇協会」を設立し県民の保健及び福祉増進に寄与するために県民運動をしているところがあります。先生方には診療のみで1日がつぶれることと思いますが歯科疾患の実態を再考慮していただき何等かの形で県とより以上に手を取りあって1日も早く社会福祉運動が展開されることを祈り最後に諸先生方の御健康を心から祈念いたし筆をおきます。

熊本及附近の地名の起り

木村元章

主に肥後国誌から取材しましたので其原文のままを記し、それに私の註を加えたのも有ります。

1. 熊 本

俗説に依れば後三条院の御宇延久

二年1070年菊池家の祖則隆公当国菊池郡に下降翌3年8月合志郡鞍岳観音を信仰し登山有りしに折柄夕晴れ紫翠を含み天色彩るが如く隈ありて其隈どる所色濃く見へし故隈本と称せしと言ふ。慶長4年1599年加藤侯築城の時一国の府（政治の中心地）たる所故事は心を意味し畏は恐るると言ふ意味で隈の字を忌みて動物の勇ましい熊の字を用い以後熊本と改め慶長7年其のおが居る。

2. 肥後の国

大和本記に曰く崇神天皇筑紫巡幸時海上に日暮れて方向を失いたる時左の方の後に火見え右の前にも火見え。天皇舟人に勅して「かれは何の火ぞや」と問ひ給ふに答へ申さく「知らざる火なり」と申す。それより「しらぬ火のつくし」と名附く。然るに難風忽ち吹いて御舟を磯に吹付く。又押出

すに猶強く吹いて荒磯に吹付けぬ。此時船の初めに着たる所を筑前と言ひ後に着たる所を筑後と云ふ。火の前に見えし所を肥前と云ひ後に見えしを肥後と言ふ。

（註）此の説は信じられませんが伝説として置きましょう。

3. 坪井（壺井）

壺形の井戸報恩寺境内に在り此辺の地名は此の井に起る。今は坪井と称す。此れに伝説有り往昔此の寺に落雷す。僧法力を以て之れを封ず、雷天上するを得ず童形と成って3年官任す。住僧封を解いて帰すと云ふ故大いに喜び、されば3年の御恩に水を以て報ずべしと言ひ忽ち雷神の形を現わし霹靂大地を震わせ潜水忽ち湧出する。是乃ち井なり

（註）絵に書いてある赤鬼形の太鼓を沢山身につけた雷さんに思われて噴飯の沙汰ですね。

4. 長六橋

古町より向宝町往還筋古川町構口の外の土橋也。長さ35間（64m位）なり。此橋は往昔より有

る事を知らず。慶長6年熊本城築の時木石輸送するに初めて此橋を作りたる故上下を略して長六橋と称す。一説に長六と言える者此の橋を架けたりと言ふは謬なり。此橋の川下に乞食集り居たり。場所を河原と言ひしかば里俗河原乞食と言ふ。

(註) 熊本城守りの為に白川には数多く橋を架けなかった。且過の瀬の戦天正9年1581年頃は今は世安橋が架って居るが其頃は橋が無かったので宗運は不意の渡河戦で大捷を得て居ます。

5. 子飼(蚕養)

往昔此地蚕を養い居りしより蚕養の名起る昔の駅宿駅馬の居りし所なり。後子飼と書くに至れり。

(註) 昔布類殊に絹布は上流社会人の渴望の的で当地及大江地方に亘って養蚕が大流行して居ました。

6. 琵琶崎。日向崎

光孝天皇の皇子雨夜皇子と言ふ人盲人なれば此所に謫されて琵琶を弾せし由。其のお供に日向より盲人を連れられしより此の名有りと言ふ。

(註) 盲人の皇子を肥後の僻地に淋しい生活をさせる天皇は居られまいし嘘伝疑ひ無しでしょう。

7. 戸島及鯨

阿蘇明神往古数鹿流を蹴崩して阿蘇湖を流し給ふ。其の土乃ち島山と成る。之れ戸島山なりと。又其時湖の主大鯨流出して此の地に止る故此の地名を鯨と称す。

(註) 阿蘇明神健甕龍ノ命が立野の入口を蹴破らうとされた時山二重にして破れずと言はれた事から其所を二重の峠と現に言っています。

8. 隈庄

往昔は隈牟田荘と言ひしを中古より中略して隈庄と称す。

(註) 牟田とは低湿地を言ひます。此处で外の本で観た事です。が植木町近くの小野泉水から八景水谷、亀井それから水前寺、神水から鯉の方にかけて一直線をなして清水が湧出して居るが之れは同地方が土地の断層に依るものと書いて有りました。加筆します。

9. 熊本県各郡の古い地名

飽田郡	安岐多	託磨郡	多久萬
玉名郡	多万伊奈	阿蘇郡	関宗
山本郡	万毛止	山鹿郡	夜萬加
菊池郡	久々知	合志郡	加波志
宇土郡	昏陀	葦北郡	阿之木多

八代郡 子世六 益城郡 不明
天草郡 阿麻国撒

10. 山 鹿

宇野親治山に獵して鹿の此谷の温泉に浴するを聞き初めて之れを見出したるは保元二年1157年12月20日也云々。又曰く山鹿は、菊池則隆の二男西郷太郎政隆の領にして其後番山鹿太郎重光治承3年1179年1月16日此地に人民を移住せしめ初めて入浴の便を開く。故に12月20日を以て湯祭とし正月16日を以て湯浚とし毎年怠ることなし。

11. 須屋及兎谷

俗説に久寿年中為朝当国に在りて此辺にて射獵せしに兎を射けるがあたりずして空矢となりし故後字 りて須屋を以て地名と成すに至り其の矢の立たる石を疣石と言ひ其の凹みたる所に自然と溜れる水を取りて疣につくれば平癒すと云ひ伝ふ。其の兎の逃行きし所を(清水町の)兎谷と名づくと言ふ。

12. 柳川小路、宇土小路

京町本通り筋土小路と言ふ。慶長五年関ヶ原一戦の時清正公宇土城を攻め抜き小西行長が家人等をはじめ同時に柳川城に向ひ城主立花氏和を乞ひ下りし故に軍を班し宇土柳川の諸士を招き屋敷を賜り撫育せしより此の名有起りたりと言ふ。

13. 味 取

里俗伝へて云ふ。往古此辺は(3号線植木町より山鹿の方へ2キロ位の所)人家遠く森林鬱蒼たる中に一条の道有り。因て盜賊集り潜んで往來の旅客を悩まし其の衣類を剥ぎ荷物を奪う。故に此辺を荷取りと云ひ習し後訛りて味取と云ふに至った。

14. 津久礼

昔前述の阿蘇湖水流水の時土の塊の止りし故ツクレと言ふに至り津久礼と書く白川に臨めり。

15. 二本木

古代の肥後の国府が益城郡に在った事は和名抄の伝ふる処で有るが今其の証跡を知る由が無い。聖武天皇は天平13年741年勅して諸国に国分寺を建てしめ給ふた時肥後では今の出水町に建てられたので然るに平安朝時代は今の二本木附近に在った事は事実で今尚国府にふさわしい地名が同地には沢山有る。二本木に在った護国寺の裏門に二本の大木が有った。それが此所の地名と成った。

のである。今以て祇園、清水、春日と言ふ地名が有る。

16. 追廻田畑

私達が学生の頃は太平洋の横の三年坂通りは二十三聯隊の裏門に通ずる道で有って其の左右が此の名の所で有った。約三町に近い田地が有って夏は青稻が有り此のすぐ上にお花畑の加藤公の居館が有ったが四季常に大切な稻の生育を心にかけて又農民の粒々辛苦の実態を御覧に成られ民の苦を自らも知られる為に田として大切に居られた事から此の名が起った。寛政年間高山彦九郎が熊本に来て此所を見て非常に感激した由で有る。

(註) 清正公の其の御治蹟の一端で有って実に慈悲深いお殿様でした。野球場の後楽園は「王侯は民に後れて楽しむ」と言ふ言葉から出来た語句で有るが公に最もこれを認めます。

17. 高田原

高田原地区は代継神社の氏子で「神田原」で育ったかもしれない。代継神社は元四ツ木神社で御花畑邸館御新築の為に今の本荘方面に移され更に細川綱利公の時代に公の御代万歳を祈禱する為芽出度の代継と言ふ文字に改められたと云ふ事である。

(註) 二本木と言ひ高田原と言ふ何れも年輩の人に語韻がおかしいがどちらも壮嚴な所でしたね。

18. 馬借町

熊本には馬借場所が2つあった。

(1)新町＝植木の方へ出る豊前海道、川尻の方へ出る薩摩海道及御船方面へ出る日向海道の駅馬の本場で

(2)坪井にも＝立田口から豊後海道へ行く東坪井の立町あたりに馬借宿が有り、此の名が起った。

19. 士族屋敷及町家による町名

士族町では御駕町、昇町、長柄町、鷹匠小路、御弓町等

町家町では各職業別で夫々一部落をなさしめて有った。乃ち鍛冶屋町、紺屋町、桶屋町、魚屋町、職人町、塩屋町、棺物屋町、鳥屋町、瓶屋町、細工町、呉服町、米屋町、板屋町、馬借町、等の町名が残って居る。

(註) 或る書に 歴史は単なる過去の痕跡では無い。人間生活の過去から現在に流れ来って未来へ流れ行く大川の流れのようなものであって其の時々^ののせんせんたる清流で有り急湍であり、よどみであり深淵であり早瀬で有って未来への土台で有り指標である。過去の歴史を知らずして今日の文化は考えられない云々と。誠に然りであります。各地の地名にした処で長い歴史がからみ附いて今以て懐しく今日まで語り聞き書き綴られたものばかりである。それを郵便配達上とか宛名書くのに困るからとかで地方住民の意見も斟酌しないで勝手に地名を何の歴史のまつわりも無い地名符号に変へる事はどうかと思ふ手間どるからと言って郵便番号を国民に迷惑させて却って配達が遅配するに至るとは果してそれで良いでしょうか。あまり唯物的な改正は猛省を煩はし度いものです。

全九州デンタルゴルフ大会記

斉 藤 健

全九州デンタルゴルフ大会は年4回行われるのですが夏の大会は毎年熊本県が各県の希望で担当する事が何時の間にか恒例に成ってしまった様です。恐らく夏の厳しい暑さの中で阿蘇でのゴルフは諸先生方は唯一の楽しみかもしれない。市内に比べて気温は5～6度は低く、大変涼しく雄大な外輪山を眺め、目にしみる様なグリンの芝生、冷気が肌に触れる時、他のゴルフ場では味えない爽やかさ、思わず腹一杯空気を吸いたくなります。まして他県の先生方にあっては尚更の事だろうと思いますので頼まれれば断わりきれず苦勞する事はわ

かっていても熊本県人のお人良を披露する訳です。2ヶ月程前より役員や多くの先生方にお集り願ひ手抜かりのない様にスムーズに進行する様に他県の先生方に喜こんでゴルフを楽しんで貰える様に準備やお世話が大変でした。私は賞品係の一員でしたが、優勝から十等迄のトロフィーや楯、その副賞、又飛賞等々AB(2クラス分)の値段を決め、貰って迷惑しない物、喜ばれる物をと頭を痛めます。賞品を買う時之が良い、いやこの副賞が良い等と取らぬ狸の皮算用、私は本当云って賞品を買う時、此の多くの賞品の中に全々有付ない等と思ってもいけませんで

した(自信過剰)。良ければ昭和のBGをと狙ったのですが…阿蘇での試合を期待していच्छった各県の先生方又準備や世話の努力も虚しく台風の前日とあって暴風雨、恐らく風速20m位はあったでしょう。打った球は伸びず逆に押し戻されたり、思わぬ方向に流れたり、バターをしていると体が揺れ動きミスバットが目立ち50cm以内のバットを二つも逃しました。我々は泥まみれになりお互にドロ試合とあいなっていました。こうも自分のスコアーが悪くなると自分の腕の未熟さを忘れ風のせいにしたくなり又自分がショットする時が同じ組の中でも風が一番強く吹いている様に思えたり又他の組よりも我々の組の方が風当りが強い様な気がして後続組のショットを振り返って見ると風が止んでいる様に見える

るのです。

最早やこう成ったら駄目、私のスコアーはなんと(42・49)の14位打でした。

悪天候の為全体的に成績は悪く優勝のネットが何と74.4パープレーにも及びませんでした。仕方がないと思います。

しかし優勝の中島先生の42・42は立派だと思いました。

最後に松本謙一先生初めお世話下さった諸先生方に変お世話になり御苦労さまでした。

(お知らせ) 熊本デンタルゴルフに参加なさる方は松本謙一先生か私の所迄お申込み下さい。年会費前後2期分7,000円、毎月試合は1回。会費は500円です。成績は次の通りです。

Aクラス (HCP 1-22) (43名)

			out	In	
優勝	中島義堯	(熊本)	42.42	74.4	
1	佐野元重	(福岡)	45.44	75.4	
2	杉野市平	(熊本)	44.45	76.2	
3	三隅房邦	(熊本)	43.47	78	
4	犬童義彦	(熊本)	42.44	78	
5	石田竜佑	(熊本)	46.49	79	
6	坪根洋右	(福岡)	43.44	79.8	
7	花田桂助	(熊本)	47.43	80.4	
8	安光千年	(熊本)	46.49	81	
9	中根俊吾	(熊本)	50.47	81	
10	青木泰尚	(福岡)	47.47	81.2	
B.B	鈴木勝志	(熊本)			

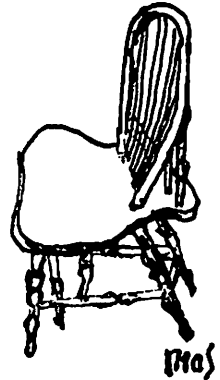
Bクラス (HCP 23-30) (40名)

			out	In	
優勝	楠本	(長崎)	45.48	74.6	
1	森一	(熊本)	45.49	74.8	
2	荒牧	(熊本)	52.48	76	
3	本田一臣	(福岡)	49.47	76.8	
4	吉崎久幸	(熊本)	53.52	81.0	
5	緒方道雄	(熊本)	52.54	82	
6	佐知	(福岡)	56.52	84	
7	田中	(長崎)	55.54	85	
8	片岡幸	(熊本)	52.56	85.6	
9	倉成	(大分)	54.50	85.6	
10	堺	(長崎)	57.50	87	
B.B	松野				

ベスト グロス

明治	杉野市平	89
大正	松本謙一	90
昭和	中島義堯	84

Dining Room



社会保険請求についての最近の 疑義解釈について

(補綴について)

問 局部義歯の場合個人トレイによる印象には欠歯数等による制限があるか。

答 床に維持を求めるとあるので、その主旨よりすると欠損2歯までのものや、床破損修理(リベースを除く)の印象は現在の時点では一応適用されないものと解釈しています。

問 未装着請求により処理された歯冠修復物等で後日装着した場合の装着料の算定は架工義歯の場合脱離冠の装着で請求してよいか。この場合初診料の算定はできるか。

答 この場合の装着料は支台歯の差し引き点数に例えば④⑤⑥欠損の場合、未装着として減点したセメント料の $-2 \times 2 = 4$ 点と架工義歯の装着料の20点が請求点数になります。初診料は請求しても差支えありません。但し摘要欄に④請求済み装着のように理由を記載することが必要です。

問 前歯において冠脱離の病名のみで再装着ができるか。

答 開面冠のような保険給付外の物の装着は認められませんので $\frac{3}{4}$ 冠等のよう具体的に記入することが正しい病名の記載方法です。

問 給付外の前歯帯環式冠の除去料は認められるか。

答 認められます。

問 新製作の有床義歯の調整料は認められるか。当該義歯によるDu1の治療料の請求はどうなるか。

答 新製作義歯については10日以内に調整を行なったとしてもその請求はできないことになっています。10日を経過した後でも原則として1回の算定となっています。Du1の治療については認められますが病名を併記して下さい。

問 患者の希望により帯環式前歯冠を一部歯台歯としたようなブリッジを製作しその分だけ差額徴収してよいか。

答 そのような冠は歯科医学的に妥当な診療行為とは認められないので差額徴収の対象とも又ブリッジそのものも給付外として請求できません。

(投薬について)

問 頓服薬、例えばセデス錠を1包2錠として3包を1回に投薬した場合、請求点数は $1.2 \text{点} \times (3$

答 頓服薬は3包までが1単位として算定されますので同一調剤時に1包投与しても3包投与しても、

包) = 3.6 点で算定してよい。

問 酸素吸入の算定方法を知らせられたし。

その全量の合計金額が30円以下の場合は1.2点、30円以上60円以下の場合は4.3点で算定されます。たとえばセデス錠6錠を3包として投与されてもその薬価は4円90銭×6錠=29円40銭で30円以下となりますので1.2点×1=の算定となります。但し、調剤時点が異なる場合、例えば初め1包投与し、その後再度投薬するような場合は1.2点×(2回)の算定となります。

答 歯科の場合は一般に少量の酸素吸入が500ℓ入りのものにより行なわれていますので、それにより算定します。

(手技料)+(使用酸素の価格)÷10円が請求点数になります。500ℓ入りの酸素全量を使用した場合、その手技料の点数は2.4点となっています。そこで30ℓの酸素を使用した場合の算定は $2.4 \times \frac{30}{500} = 1.36$ 点で四捨五入した1.4点の手技料となります。酸素の価格は購入価格により算出することになっています。例えば熊本市の場合は450円が購入価格となっているようですのでそれにより算出しますと、30ℓの価格は $450 \times \frac{30}{500} = 27$ 円となり2.7点となります。すなわち、500ℓ入り酸素を30ℓ使用した場合の請求点数は1.4点+2.7点=4.1点となります。

問 スポンゼルは特定薬剤ではないか。

答 歯科では別表五に記載されていないので特定薬剤としては取扱われません。

問 処方箋を何等かの理由で同時に2枚発行した場合、5点×(2枚)の算定ができるか。

答 たとえ1日に2枚発行しても1枚の請求になります。但し、同1日でも病状の変化等により再度発行したような場合は2回の算定となります。

- 1) 各個トイレーによる50点の印象料は総義歯のみであったものが局部義歯にも適用されるようになった。ただし、粘膜面に大部分維持を求めるものについてとされている。
- 2) ブリッジのダミー修理を口腔外でおこなった場合は装着料は算定できない。口腔外でおこなった場合同時に支台冠等の修理をした場合は冠修理料のほか装着料10点が支台歯ごとに算定でき、ブリッジの装着料20点も同時に算定できる。
- 3) 脱離ブリッジの装着料の算定は8点×(支台歯

数)+20点=である。

- 4) 生活歯歯冠形成に附随する浸麻、TEK、圧排特定薬剤はCK冠等が完成するまで一連の行為として算定できない。
- 5) 歯石除去の簡単なもの複雑なもの解釈はひとつ7の取り決め約束事項である。
(A)1-2歯の場合。(B)乙8病名の場合。(C)処置、手術前の口内清掃の意味をもつ簡単な除石の場合は10点の点数すなわち10点×回数で算定すると同時に病名部位を記載する。

6) 60円以上の数種類の薬価の請求にあたって摘要欄に薬名、単位用量並びに点数を記載した場合は投薬欄には重複記入をさける意味で合計点数のみで差し支えない。

7) 即日充填処置については、たとえ充填物除去と同時に普通処置をなしたとしても除去料普通処置の請求はできない。

即処後短時に歯髄炎等をおこし当該歯を再治療、抜髄等の処置を重複した場合はやむを得ざる理由なき限り当初の即処料は請求できない。

8) E Z 仮対は必要に応じてできるようになった。

9) サボライドはう蝕症の予防には認められないが

初期3 蝕の進行抑制には認められる。智覚過敏症に使用した場合の算定は特定薬剤と処置料の合計点の9 点×(回数)×(歯数)=で請求して差し支えない。

10) T、バックルを歯槽膿漏症に投与する場合は理由を記入することなく1 回に1 4 日分の長期投与ができる。

11) 金属焼付ポーセレン、前装鑄造冠(前歯部、臼歯部)を製作差額徴収する場合の最も近似したもの請求とは前歯部では $\frac{4}{4}$ 冠臼歯部では $\frac{5}{5}$ 冠で差し支えない。

(基金より)

1) 時間外、深夜診療手当の請求について

初診の場合は初診欄に、初診以外の場合は明細書最下欄のその他の欄で請求して下さい。

2) 診断のみの場合の傷病名欄記載について

傷病名欄に診断のみと言うものがしばしば見受けられます。何々の疑い、又は症状を記入して下さい。

3) 治療処置について

A Per 病名で比較的長期にわたり軟組織処置のみに終始したものと見受けられます。一考を要します。

B 6 Per 病名で拡大5×3のような記載がありますが1 5×1 が正しい記載方法です。



7月10日、11日	三地区社保担当者会議
12日	社保委員会
14日	理 事 会
16日	理 事 会
19日	臨時代議員会
20日	理事会（保険医辞退問題）
22日	時局対策委員会
23日	各 部 会
26日	熊本市社保対策説明会
29日	編集委員会
8月 3日	学術、社保委員会
12日	医療管理委員会
9月10日	編集委員会
14日	理 事 会
17日	学術講演会
20日	編集委員会
22日	46年度上期監査 代議員会



物 故 会 員



林 矩行先生

生年月日 M.43.3.6
 学 歴 S.8 東 歯 専 卒
 開 業 S.8
 死 亡 S.46.8.5



上田 誠一先生

生年月日 M.24.11.18
 学 歴 T.6 東 歯 専 卒
 開 業 T.9
 死 亡 S.46.8.15

新 入 会 員



富 田 久 之 熊本市本荘6丁目17番27号
 S.22.1.24 生
 九州歯科大学卒

学 会 案 内

第 1 6 回日本口腔外科学会総会

1 0 月 1 日(金) 2 日(土) 3 日(日)

東京都高輪プリンスホテル

第 3 0 回日本矯正歯科学会総会

1 0 月 9 日(土) 10 日(日)

東京都野口英世記念会館

第 2 0 回口腔衛生学会総会

1 0 月 9 日(土) 10 日(日)

横須賀市神奈川歯大

第 1 8 回日本歯科保存学会総会

1 0 月 9 日(土) 10 日(日)

東京都歯科医師会館

第 1 3 回日本歯科基礎医学会総会

1 0 月 22 日(金) 23 日(土) 24 日(日)

東京都日歯大

第 5 8 回日本補綴歯科学会総会

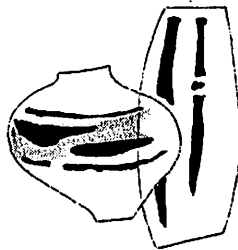
第 1 1 回日本歯科放射線学会総会

横須賀市神奈川歯大

第 3 5 回全国学校歯科医大会

1 1 月 2 6 日(土)～29 日(火)

千葉市文化会館



私とネオン街

スタンドバー

広酒坊



熊本市花畑町 10-9

TEL53-3220

SENHIME-MAE

私が大学を出て、夜の巷に魅せられはじめた頃、この「広酒坊」も誕生したらしい。当時、何となく広々とした感じていた店内も三度目の改造で、程よくまとまりを見せ落ち着いた上品なムードを醸し出している。壁に掛っている原精一氏のデッサンは、いつ見ても良い。マスターと議論を戦わせた頃を懐し

くも思い起す。暇をみてはパイプを削り手にマメを作り、下手の横好きですと言いながら、父と碁盤を囲んでいた彼。酒は斗酒、なお辞せずの信念？今だに強そうだ。チーフはこの道十年のキャリア、クラリネットも上手にこなす若者だ。美人あり、酒あり、詩がある。私には思い出の多いところですよ。

絶えず汝を酔わしめてあれ

酒に、詩に、はた徳に、

そは汝の好むがまゝに

ボードレール



NISSAN SKYLINE 2000GT-R



レースの極限で鍛えぬかれたマシンの心臓を搭載

地をける160馬力ハードトップベストマシンの興奮です。



日産プリンス熊本販売株式会社

本社 熊本市近見町2328
電話(代表) ☎ 2311
北営業所 飽託郡北部町四方寄515の1
電話(熊本) ☎ 3923
八代営業所 八代市旭中央通り20の1
電話(八代) ☎ 5108~9
人吉営業所 人吉市下城本町1394の3
電話(人吉) ☎ 4341~2

— 編 集 後 記 —

吾々歯科界は、さきの参議院選挙には鹿島氏を国政に送り込む事に成功し、引つゞき保険医総辞退問題にも吾々の主張する処の何分かが取り上げられそうなムードに成った様であるが、今後吾々歯科医には必ず税問題、医療管理問題等々についての重荷がかゝって来る事を各自自覚しておかなければならない。

この様に段々窮屈になる医療制度の中で、歯科界の昨今は特に臨床面、材料器材等々に於ける基礎的なモノの考え方の変化、或は近年の歯大卒の青年歯科医との断層的な変化を感じるモノの考え方に対する、自己の対応性と云うか変身性と云うか、進歩に遅れまいとする自己の焦燥感を痛切に感じます。

今回は諸先生周知のものではありますが、シリコーン印象材を取りあげ、今一度基礎的な事を考えて見たいと思い掲載致しました。（係）

熊本市歯科医師会会誌

第 8 号

発行日 昭和46年10月発行

発行所 熊本市歯科医師会

熊本市坪井2丁目3番6号

TEL(43)6669

発行
責任者 緒 方 益 夫

印刷所 株式会社 太 陽 社

熊本市新大江2丁目5-18

TEL(66)1251